

南城商工第 601 号  
平成 28 年 12 月 16 日

報道関係 各位

南 城 市 商 工 会  
会 長 潮 平 隆  
( 公 印 省 略 )

**南城市内カフェ・飲食店共同キャンペーン開催の件（報道依頼）**

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は本会の各種事業へご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本会では、本会を中心とする官民 5 者による連携体により「平成 28 年度地域ビジネス力強化支援事業」を推進しておりますが、このたび、別紙の要綱により市内飲食店 13 店舗が参加する共同キャンペーンを開催する運びとなりました。

企画の初日となる 1 月 6 日(金)は、開催店舗に古謝景春・南城市長も稼動し開始式を実施致します。ぜひ貴社媒体での報道をお願いいたくご依頼申し上げます。

<本件に関するお問い合わせ>  
南城市商工会 担当：阿部・玉城  
abe@nanjo-shoko.jp  
TEL:947-1283/FAX:947-6559

報道関係者各位  
プレスリリース

2016年12月16日  
南城市商工会

## 琉球の聖地をストーリーづけた新しい食体験を提供 「食の巡礼 あがり美味ーい！」を開催！

南城市商工会(潮平隆会長)をはじめとした官民5者でつくる事業連携体は、南城市内13店舗のカフェ・飲食店と連携し、統一コンセプトを掲げた周遊的キャンペーンを期間実施します。

### 【プロジェクトの背景】

南城市には景観を活かしたロケーションカフェが点在し、市の産業構造の重要な位置を占めています。一方で、これら飲食店が連携した一体的PRやキャンペーン等はこれまで行われませんでした。本プロジェクトでは「南城らしさとはなにか？」などについて飲食店と意見交換を重ね、南城市内の聖地を巡る「東御廻り(あがりうまーい)」をオマージュした「食の巡礼 あがり美味ーい!」を企画するに至りました。

### 【「食の巡礼 あがり美味ーい！」の概要】

#### <特色・目的>

各飲食店では期間中、店舗付近の聖地や、地域に根ざした食材をストーリーづけた特別メニューを提供します(別紙参照)。食メニューがそれらにストーリーづけされることによる付加価値の向上及び市内飲食店の回遊性・再訪率を向上させることを目的としています。

#### <要項>

開催期間：2017年1月6日(金)～2月5日(日)

#### <参加方法>

がんじゅう駅南城および参加店舗にて無料配布されるガイドブックを入手頂き、各人で店舗や聖地を訪ねていただきます。店舗では巡礼の証としてオリジナルスタンプを押印します。ガイドブックの電子版及び参加店舗は本事業ウェブサイトでもご確認いただけます。

(<http://vitamin-n.okinawa/>)

## 【「東御廻り（アガリウマーイ）」とは】

古来より、沖縄では太陽の昇る東方を「あがり」と呼び、そこは理想郷・ニライカナイのある聖なる方角であると考えられていました。「東御廻り」とは、創造神・アマミキヨがニライカナイから渡来して住みついたと伝えられる霊地を、首里城から出発し、与那原町・南城市を巡拝する行事。琉球王府によって始められ、その後、庶民の間にも広まりました。

### ■本プロジェクトは平成 28 年度地域ビジネス力強化支援事業の助成を受けています。

本プロジェクトは南城市商工会、南城市、南城市観光協会、イーストホームタウン沖縄(株)、(株)ストリズムの5者連携により、沖縄県の平成 28 年度地域ビジネス力強化支援事業の助成を受けて実施しています。食・観光・ウェルネス・特産品等、南城市のPRブランドとして「Vitamin-N」（Nは南城の意）を掲げ、事業推進しております。

### ■1月6日(金) 企画開始式スケジュール（南城市長稼動）

☆参加者：5者連携事業体の代表者（変更の可能性あり）

- ・古謝景春（南城市長）
- ・潮平隆（南城市商工会・会長）
- ・宮城源幸（南城市観光協会・会長）
- ・金城良治（株式会社ストリズム・代表取締役）
- ・相澤和人（イーストホームタウン沖縄株式会社・代表取締役社長）

☆タイムスケジュール（店舗変更の可能性あり）

11:45 カフェやぶさち集合（南城市玉城百名 646-1）

12:00 同店にて昼食（取材対応）

12:40 garden kuu cafe（ガーデン・クー・カフェ）に向け移動（南城市佐敷津波古 1620-1）

12:55 同店にて飲茶（取材対応）

13:30 同店にて解散

### 【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

南城市商工会（担当：阿部・玉城） 〒 901-1403 沖縄県南城市佐敷津波古 43

Tel : 098-947-1283 E-Mail : abe@nanjo-shoko.jp

## 【参加店舗と提供メニュー】

※提供内容は変更される場合があります



### Cafe やぶさち「受水走水プレート」

稲作発祥伝説にちなみ希少な南城産古代米を「じゅうしい」に。絶景カフェで沖縄料理の定番をワンプレートで。



### うちのやまち「須久名ブリトー」

世界遺産を抱く霊山・須久名山に、薬事の神がこもったという逸話から、島野菜のハンダマを使ったブリトーを提供。



### カフェわがん「ひき寄せ豆腐」

世界遺産・斎場御嶽の「寄満（ユインチ）」は豊饒が寄り満つるという意味。海と陸の七草で幸せを引き寄せるゆし豆腐。



### タルタルーガ「御川コース」

信仰の対象となった湧き水＝御川。水のストーリーとともに、クレソン農家が提供するおもてなし料理の極み。



安座真ムーンライトテラス「東御廻りエコ弁当」  
海のもの、陸のもの、空のものを月桃の葉に包んで。旅の途中、心地よいと感じた場所があなたのレストラン。



### 移動パーラー莓「ミルク様のほっと大福」

ニライカナイから豊饒を運ぶとされるミルク（弥勒）をイメージ。酪農家が運営する移動パーラーで提供。



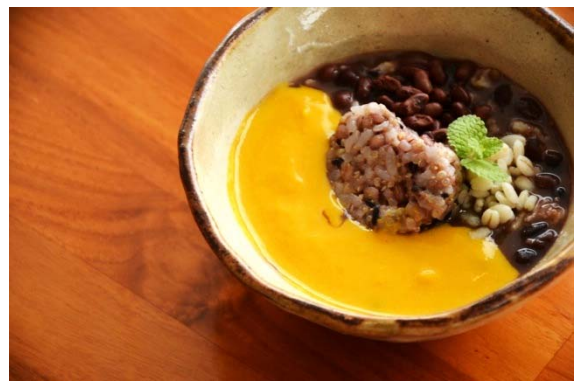
**カフェ JyoGoo「セーフア黄金ラテ」**  
 斎場御嶽で発掘された黄金の勾玉。魂の再生と国の安泰を願い埋められたものか。南城産ウコンを使用したラテでアンチエイジング。



**joy 工房「食栄森オムそば」**  
 食栄森（イイムイ）御嶽には舜天王が祀られていると言われる。御嶽の紋章をかたどり、さし草麵のオムそばに。さし草茶つゆをかけて。



**カフェくるくま「知念グスク炒飯」**  
 知念グスクのふもとは「ウコン発祥の地」がある。県内有数の薬草会社が県産ウコンをふんだんに使用して仕上げました。



**Douce cafe nanjo「神の島・五穀ぜんざい」**  
 カフェから眺める久高島は五穀発祥の地とされる。久高産の小豆をはじめ、穀類を自然の甘さで。



**居酒屋 大ちゃん「覇者の海鮮カチャーシー」**  
 店舗からほど近く、佐敷グスクは琉球を統一した尚巴志の居城と言われる。南城産モズクを海に見立て、覇者が勝利の勝ちどきを挙げる。



**cafe 風樹「樋川クレソン添え」**  
 垣花樋川は、名水百選に選ばれ、その湧き水に育まれたクレソンが育つ。お店自慢のハンバーグメニューに冬季限定でクレソンを添えて。

**garden kuu cafe「レインボーティー ヨナリブレンド」**  
 琉球最高神女「聞得大君」の紺碧の衣装からイメージした青いハーブティー。ハイビスカスまたはシークワーサーをブレンドにして。青の源は南城市の女性たちが育てた天然ハーブの蝶豆。

